

# 心に花咲く キッチンタイム

女性限定・柵山咲子さん料理教室 三重県菟野町

御在所岳のふもとに位置する三重県菟野町の人里離れた田園に、知る人ぞ知る「予約の取れない料理教室」がある。生徒は女性限定。料理家の柵山咲子さん(47)による指導で四季折々の料理をつくりながら、妻や母親であることを忘れ、「自分を取り戻す場所」になっているという。

菟野町千草にある英国式庭園の一角にたたずむ田舎風の小屋が、柵山さんが「季節ごはん教室 niwacoya」を開くキッチン付きのアトリエだ。内部はアンティーク風の家具やドライフラワーで英国情緒たっぷりに飾られている。

11月中旬にあった教室には町内や三重県四日市市などから定員いっぱい6人が参加。いずれも50、60代で初対面の人が多かったが、柵山さんの「2千円以下で食べられる『人に知られたくないおいしいランチ』を教えてください」との一言を



完成した料理を前にする柵山咲子さん(奥の右側)と教室の受講者たち(いずれも三重県菟野町千草)



この日はクリスマス向けの「簡単おうちピストロ」のメニューとして、カボチャのニョッキや鶏肉のパイ包み焼きなどを約3時間かけて調理。最後にみんなで食卓を囲んだ。話は一時も尽きない。町内の佐々木良美さん(60)は「家ではいつも料理に追われているけど、ここは本当に優雅な時間が流れている。旦那の愚痴も出ないほど自然体の自分でもいられる」と話した。

四日市市出身で管理栄養士の資格を持ち、東邦ガスの料理教室で講師をしていた柵山さんが、菟野町の自宅のキッチンで教室を始めたのは2013年。最初は「ママ友」から頼まれたのがきっかけだったが、徐々に口コミで広まり、18年か

## 妻や母 役割忘れ自分らしくいられる場所に



柵山咲子さん

ら小屋を改装したアトリエで教えるようになった。柵山さんと常連たちとの意見が合い、教室は女性限定にすることに。「家の中で妻として母親として24時間役割を担っている女性たちが、自分らしくいられる場所をみんなで作ってあげてきた」と柵山さん。「時代遅れと言われるかもしれないけど、ここは大切な『女の花園』なんです」教室で教える料理は、柵山さんが季節ごとに新しいメニューを考える。毎日忙しい女性たちのために、「近所のスーパーで買える食材を使い、自宅の調味料で簡単に再現できる」のがモットーだという。

年に4回通う常連は130人ほどで、LINEで予約の案内を送るとすぐに定員が埋まる。新しい人が参加できるのはキャンセルが出たときだけだが、これもLINEで告知すると早いときは数分でいっぱいになる。常連の一人は「紹介を頼まれている友人が3、4人い

て断るのが大変なものと、通っている自分が誇らしいのと半々な気分」と笑った。そんな一見ハードルが高い料理教室だが、柵山さんは、ここで楽しい時間を過ごした女性たちが料理を通じて周囲に「幸せのお裾分け」をしてくれることに期待しているという。「学んだ料理を『家族につくっておいしいって言われたよ』と、みんなに言われることが私の本当のゴール。料理には、そんな幸せの波及効果があると信じています」と話している。

「季節ごはん教室 niwacoya」の情報は公式サイトで。レッスン料は材料費、税込みで1回5500円。サイトから公式LINEを友だち登録すればキャンセル枠などの情報が送られてくる。(松原央)

◆ 東海地方にまつわる様々な話題を紹介します。随時掲載します。